# かえる便り 29年度16号

平成２９年８月１７日

残暑お見舞い申し上げます。今夏は異常な暑さだと感じました。恐らく来年も斯様に言うのでしょうが…（笑）。年々、暑さが体に堪えるように思うのは・・・。

さて、夏休み中、多くのチームと試合をしました。ゲームを通して伸びを感じられた人、伸び悩んでいる人、それぞれに様々な思いがあると思いますが、夏の反省を生かして選手権に向けて努力をして欲しいものです。

『できること』が増えるより、

『楽しめること』が増えるのが、いい人生。　　（齋藤茂太）

何事においても、その対象となるものの基礎が出来ていないと楽しめないと思いませんか？自分の人生を楽しむためにも“今という時間”を懸命に生き、技術・知識を高め本物の実力を身につけて欲しいと思います。

『人生は道路のようなものだ。
一番の近道は、たいてい一番悪い道だ。』
スポーツでも勉強でも、技術や知識が本当に身についていれば、近道が出来るようになります。例えば、反射機能は先天的なものですが、「反射的」とは、意識的に運動を繰り返し身につけたら、無意識的に体が反応する状態を指します。正しいことを意識した行動を繰り返し、よい近道をしたいものです。

保護者会並びに多くの皆様から差し入れをいただきありがとうございました。